★リベラシオン社

伝記·自伝·遗稿·追悼第一關係

●第一次ブント関係者

*第一次共産同ページに記載。

●第二次ブント関係者

『遺稿 森恒夫』(査証編集委員会 1973)

『追悼田宮高麿 遺稿「民族論」(未完)』(紫翠会出版 1996)

「革命に生きる」I ~IV(未完・さらぎ徳二・『情況』1997~1999)

『さらぎ徳二追悼文集』(さらぎ徳二追悼文集刊行委員会・自主出版 2003)

『「泰ちゃん」高瀬泰司追悼集』(高瀬泰司追悼集刊行会 1991)

『無形の追想・八木俊樹君追悼文集』(八木俊樹君追悼文集発行委員会・自主出版 1997)

『笑む・田所伴樹追悼集』(田所伴樹追悼集刊行会・自主出版 1998)

『全共闘三〇年 時代に反逆した者たちの証言』

(荒 岱介・藤本敏夫・鈴木正文・荘茂登彦・神津陽・前田裕晤・成島忠夫・望月彰・吉川駿

·塩見孝也·田村元行·小西隆裕·最首悟·塩川喜信·内田雅敏·村田恒有·実践社 1998)

『夢は世界を翔けめぐる 中島鎮夫(田原 芳)未完の年譜』(中島鎮夫(田原芳)を偲ぶ会・自主出版 1999)

『追悼 藤本敏夫』(「藤本敏夫さんの一周忌に集う会」実行委員会・自主出版 2003)

『追悼 おいらの人生と釜日労のたたかい 藤井利明』(追悼出版実行委員会・自主出版 2003)

『熊野寮という青春 25 年目の福竹和夫追悼・遺稿集』(福竹文集刊行会編 2006)

『追悼 激動を走り抜けた同志たち(専修大学)』(自主出版 2004)

『哲学者廣松渉の告白的回想録』(廣松渉・河出書房新社 2006)

『釜ケ崎赤軍兵士・若宮正則』(高幣真公・彩流社 2001)

『破天荒伝』(荒 岱介・太田出版 2001)

『大逆のゲリラ』(荒 岱介・大田出版 2002)

『赤軍派始末紀』(塩見孝也・彩流社 2003)

『監獄記』(塩見孝也・オークラ出版 2004)

『甲子園村だより われわれの内なる(1970年代)』(1~16)(松岡利康・鹿砦社WEB2004~2005)

『アメリカを訴えた日本人』(矢田暢一郎・毎日新聞社 1992)

『自慢させてくれ!』(金 廣志・源草社 2001)

『1960年代論』(I·Ⅱ)(三上 治·批評社 2000)

『1970年代論』(三上 治·批評社 2004)

『時代に生きた新左翼・歴史群像』(蔵田計成 2006・自主出版)

『田中義三遺稿追悼集』(刊行委員会 2007)

『I LOVE 過激派』(早見慶子·彩流社 2007)

『ゲバルト時代』(中野正夫・バジリコ出版 2008)

『坂内 仁遺稿集 長期にわたる持久戦』(坂内仁遺稿集刊行委員会 1996)

『望月 彰遺稿集』(望月 彰さんを偲ぶ会実行委員会・たんぽぽ舎 2009)

『総括せよ!さらば革命的世代」(産経新聞取材班・産経新聞出版 2009)

『加藤登紀子 1968を語る』(加藤登紀子・情況出版 2010)

『日本赤軍!世界を疾走する群像』(小嵐九八郎編・図書新聞 2010)

『神戸ブント 藤本敏夫のうた プロレタリア文学万年青年がたどった軌跡』(和田喜太郎編・アットワーク 2010)

『聞書き〈ブント〉一代』(石井暎禧・市田良彦・世界書院 2010)

『40 年目の真実―日石・土田爆弾事件』(中島 修・創出版 2011)

『重信房子がいた時代』(由井りょう子・世界書院 2011)

『天よ 我に仕事を与えよ』(奥平剛士・田畑書店 1978)

『水平線の向こうに ルポルタージュ檜森孝雄』(刊行会・風塵社 2005)

『丸岡 修さんを追悼する会 集会資料』(日本キリスト教会館 2011)

『丸岡修自述 元日本赤軍軍事指揮官告白録』(丸岡 修・風塵社 2013)

『5・30リッダ闘争 39 周年記念集会 中東の民衆蜂起に学び、反原発の闘いを共に』(ムーブメント連帯 2011)

『岩田 弘 経済学と革命運動』(岩田弘先生を偲ぶ会・情況出版 2012)

『叛旗派 武装闘争小史 高橋さんの思い出』(共産同叛旗派互助会・総合企画 2012・2014)

『前田裕唔が語る一大阪中電と左翼労働運動の軌跡』前田裕晤・同時代社 2014)

『はるかなる「かくめい」』(岩崎司郎・彩流社 2015)

『岩田弘 遺稿集 追悼の意を込めて』(五味久壽・編・批評社 2015)